

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成25年7月31日

施設名	高知県立のいち動物公園	所管課名	土木部 公園下水道課
-----	-------------	------	---------------

1 施設の概要

指定管理者名	公益財団法人 のいち動物公園協会	指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
施設所在地	高知県香南市野市町大谷738		
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公園の利用許可及び利用料金の徴収 2. 公園の施設及び物品の維持管理 3. 公園の設置目的を達成するための企画及び実施 4. 動物の飼育と展示 5. 種の保存、自然保護、調査研究 6. 県民やボランティア等との協働事業の推進 7. 公園に関する要望及び苦情の処理 8. 緊急対応体制の確立 9. 清掃及び植栽管理 10. 警備業務 		
施設内容	<p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など</p> <p>【公園全体】 面積: 19.9ha 開館時間: 9:30~17:00 休園日: 月曜日、12月27日~1月1日 入園料: 大人450円(年間1,500円)高校生以下無料</p>		
職員体制	正規職員: 25名、嘱託員: 4名、契約職員: 6名 合計: 35名		

2 収支の状況

単位: 円

		23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)
収入	県支出金	331,599,000	334,535,000	336,252,000
	利用料	24,226,560	23,535,810	25,168,000
	その他	141,000	142,500	0
	収入計 (a)	355,966,560	358,213,310	361,420,000
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	166,909,515	168,952,197	159,245,000
	人件費	189,057,045	195,842,980	202,175,000
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	355,966,560	364,795,177	361,420,000
収支差額(a)-(b)		0	▲ 6,581,867	0

3 利用状況

	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	149,823	150,814	155,000
②利用者意見等の反映	<p>○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 入園者が多いイベント開催時に、動物公園の利用動向について面接によるアンケートを動物公園内外で実施した。利用者属性や動物公園の改善点等についての調査結果をもとに、ニーズに対応するように努めている。 (ゴールデンウィーク(園内、高知市中央公園)、すこやか2012(ぢばさんセンター)、夜の動物公園、開園記念日)</p>		
	<p>○ その他 第三者機関「のいちの風委員会」を設置し、観光、自然環境、子育て中の親、マスコミなど各方面に係る委員11名から意見を募り、職員への気づきにつなげることを目的としている。動物公園の今後の運営方針の検討に向けた新たな取り組みとして評価できる。</p>		

4 平成24年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保	<p>協定書、仕様書及び事業計画に基づく運営管理の他に、8月の帰省シーズンの定休日開園や、開園記念日の無料入園を実施し、利用サービスの向上に寄与したことは評価できる。 メールマガジン発信時に、誤送信による個人情報の漏えいが発生したが、施設の維持管理、修繕はほぼ計画通りに適切に実施された。マンドリル展示場を一部改修した。</p>
②利用者サービスの維持向上	<p>事業計画に基づいて適切に行われた。 年間企画イベント35、月間企画イベント10、展示企画8の53企画を実施した。 動物公園の開園20周年であった昨年度に引き続き、本年度初となる婚活イベント「のいちdeZoo婚」を2回開催するなど、幅広い層の入園者に向けた内容のイベントを開催したことは評価できる。 また、幼児～小学3年生を対象に、モルモットなど小動物を使った飼育職員による動物解説とふれあい方の講習教室を実施したほか、飼育施設見学などの団体レクチャー、出前授業、中学生・高校生の職場体験や学芸員資格の博物館実習等の受け入れ、教育用標本貸出など教育普及活動を継続的に行っている。小学校授業の教材になっているビーバーの解説ビデオを作成し、利用者から好評を得ている。 動物の繁殖数は増加し、命名イベントなどを実施した。</p>
③利用実績	<p>入園者数は、150,814人と6年ぶりに15万人台を回復した。昨年度にリニューアルした動物科学館を拠点とし、新しく生まれた動物の展示と、県内・瀬戸内地方でのタイムリーなテレビ広告を実施したことから、集客の増加につながったことは評価できる。</p>
④収支の状況	<p>予算執行管理に努める一方、必要な経費支出のため、650万円程の赤字となり、自己資金を投入した。</p>
総合評価	<p>A</p> <p>協定書及び事業計画の目標以上の管理運営業務が実施されたと認められる。蓄積された動物公園運営ノウハウを生かし、新しいイベント開催と従来のイベントの改廃を実施している。本年度はカピバラ、グラントシマウマ、レッサーパンダなどの展示動物を導入するとともに、ブチハイエナを繁殖させるなど、集客に結び付ける体制づくりに努めている。 一方、予算管理を徹底し、適切な事業の実施を進めていくことが望まれる。 これからも子供たちの胸をときめかせるような動物公園になっていくことが期待される。</p>

- 【評価の目安】
- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 - B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 - C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 - D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの